

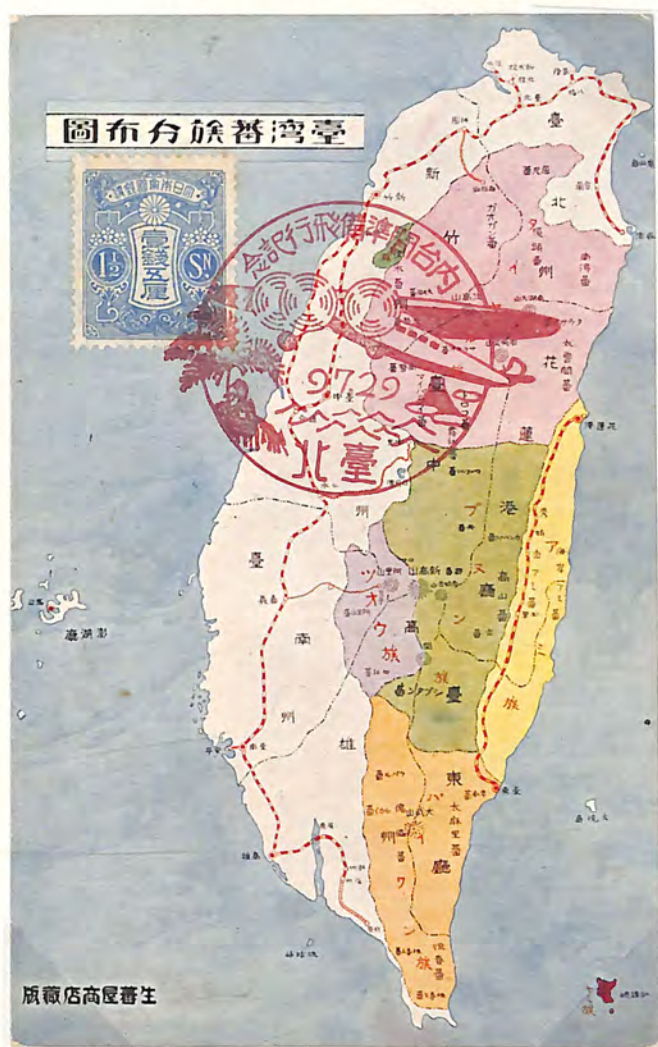
航空路の拡充

内地台湾間飛行

国内定期航空が一段落した後、1931年(昭和6)、と1934年(昭和9)に、内地と台湾を結ぶ航路の試験飛行・準備飛行が、主に陸上機のフォッカー7型/3M機を使って実施されました。正式な航空郵便は、朝鮮関東州地区よりも6年遅い1935年(昭和10)です。
(成田 2000 pp. 44-45)



絵はかき裏面に田沢1½銭貼
内地台湾間試験航空郵便記念特印
淡水 6.10.9



絵はかき裏面に田沢1½銭貼
内台間準備飛行記念特印 臺北 9.7.29
台湾蛮族分布図
(当初の目的の一つは、飛行機による台湾山中
に住む蛮族の威嚇 園山 1981, p.116)

内地台湾間飛行

内地と台湾を結ぶ正式な航空郵便は、朝鮮関東州地区よりも6年遅れて1935年(昭和10)から始まりました。



富士鹿4銭、田沢 30 銭貼区間航空便
台湾・湖口 13. 2. 1
⇒ 淀橋 13. 2. 22

内地台湾間航空便



議事堂 5 銭封緘はがきに
2 次昭和「オーロワンプィ灯台」40 銭貼
第 2 種封緘はがき区間航空便 40 銭
(昭和 17. 4. 1~昭和 19. 3. 31)
台北 18. 9. 14 台北州

日満航空郵便連絡路線

1931年(昭和6)9月に満州事変が勃発し、翌1932年(昭和7)3月に満州国が成立。日本国と満州国は協定して「満州航空株式会社」を設立しました。1932年(昭和7)11月3日、満州航空株式会社の新義州-千々ハル線と、日本航空輸送株式会社の東京-大連線が新義州で連絡して、東京から千々ハルを結ぶ日満航空郵便連絡路線ができあがりました。内地-満州区間は内地-朝鮮区間と同じに据え置かれました。

(園山 1981, p.196-200)



航空路ニ依ルトキハ遅達
 トナルニ付通常ノ方法ニテ送交ス
 局州義新

芦ノ湖航空 16½銭貼(区間航空便はがき)
 日満航空郵便連絡記念特印 東京中央 7.11.3
 (中継 京城 同特印 7.11.4)⇒ 新京 同特印 7.11.5

バンコクへの親善飛行

1936年(昭和11)、毎日新聞社は東京-バンコク間の往復飛行を公告しましたが、それを出し抜く形で、競合する朝日新聞社がバンコク訪問飛行を公表し、逓信省はひそかに許可を与え、同年12月5日に航空便約1,000通を積んで実施されました。

1940年(昭和15)6月に、日本航空輸送株式会社によって東京-バンコク間の定期航路が開かれ、日本の南進政策の一翼を担いました。(園山 1981, pp. 215-216)



芦ノ湖航空9½銭、田沢5厘貼(船便書状 20g までの料金を適用)

日邊親善大飛行記念小型印 東京中央 11. 12. 5

※裏面に着印 BANGKOK 7 DEC 1936

※表面の欧文櫛型印 TOKIO 19. 12. 36 は差出人返戻による着印

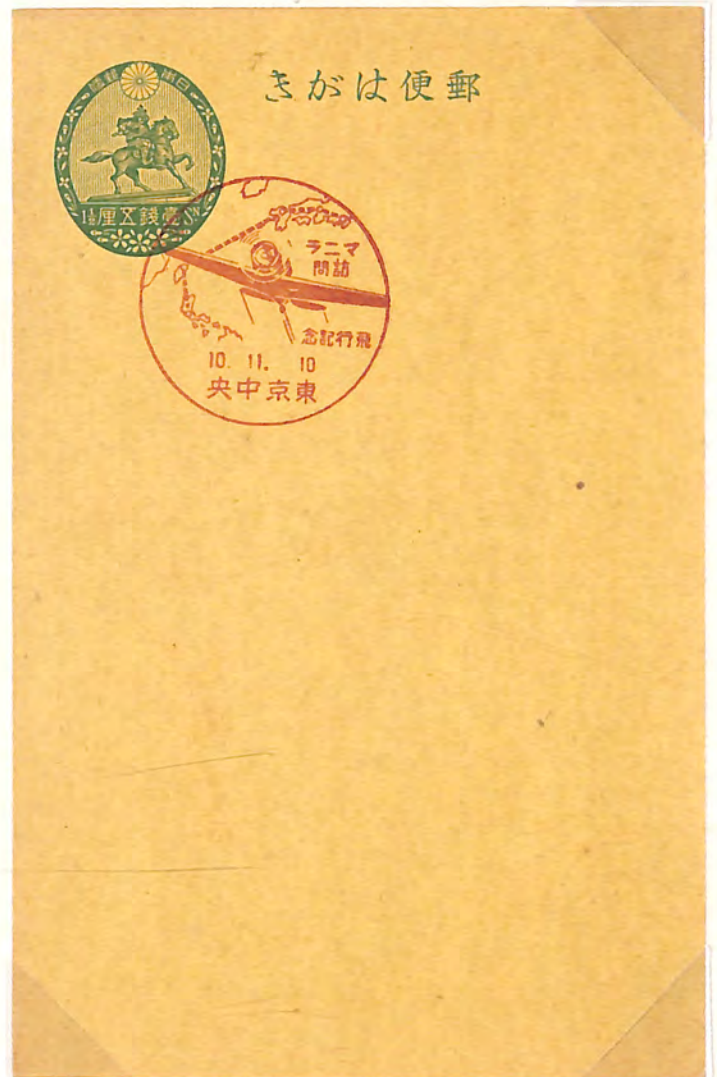
南京・マニラへの訪問飛行

1935年(昭和10)3月20日、朝日新聞社は前年の北京訪問飛行に続いて、国産の川崎C-5型高速通信機「朝日110号」によって中華民国首都の南京への訪問飛行を実施しました。一方、ライバルの毎日新聞社も負けじと、1937年(昭和12)11月10日、アメリカ・ロッキード社製「毎日22号」でフィリピン・マニラへの訪問飛行を成功させました。

(園山 1981, p.206-214)



楠公濁点1½銭はがき
南京訪問飛行記念小型印
東京中央 10. 3. 20



楠公濁点1½銭はがき
マニラ訪問飛行記念小型印
東京中央 10. 11. 10

北陸飛行

朝日新聞社は1935年(昭和10)6月、大阪-新潟を結ぶ北陸航路を開設しました。発飛行時の郵便物搭載数は249通です。翌1936年(昭和12)10月1日には日本航空輸送株式会社による東京-新潟線も開設されました。



風景「富士山」2銭、田沢1銭貼初飛行カバー
(一般書状料金3銭適用)

大阪中央 10.6.5

※カシエはモ/スーパ旅客機を描く

北海飛行

日本航空輸送株式会社は、1932年(昭和7)7月にフッカーF7-3M「ヒバリ」号を用いて、東京—仙台—函館—札幌—旭川を結んで「北海飛行」便を試行しました。1937年(昭和12)4月に東京—東北・北海道線を開設しましたが、期待に反して需要は振るいませんでした。
(成田 2000, p.33)

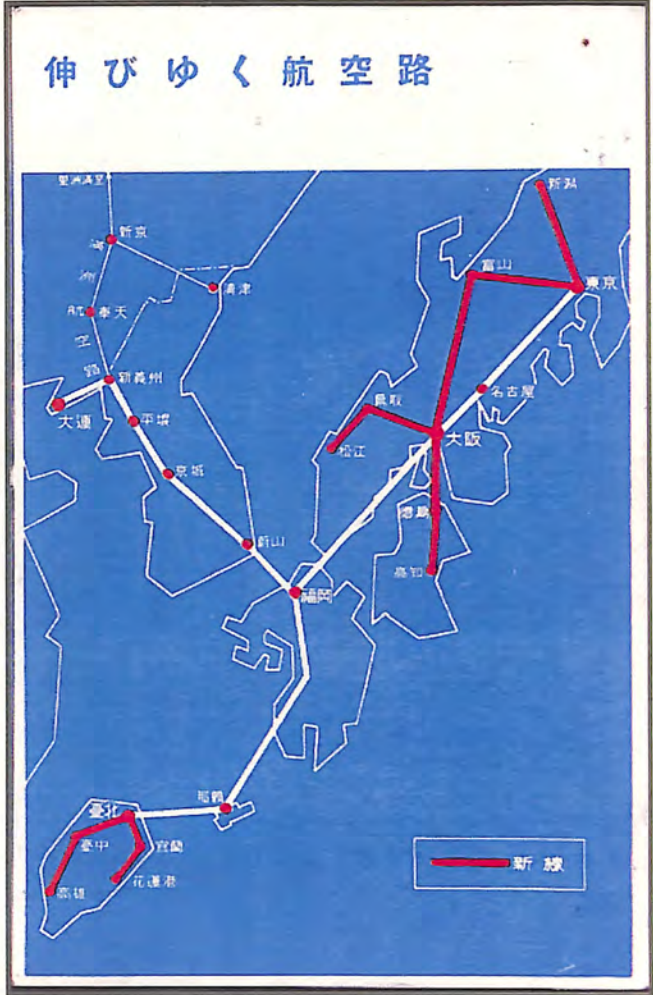
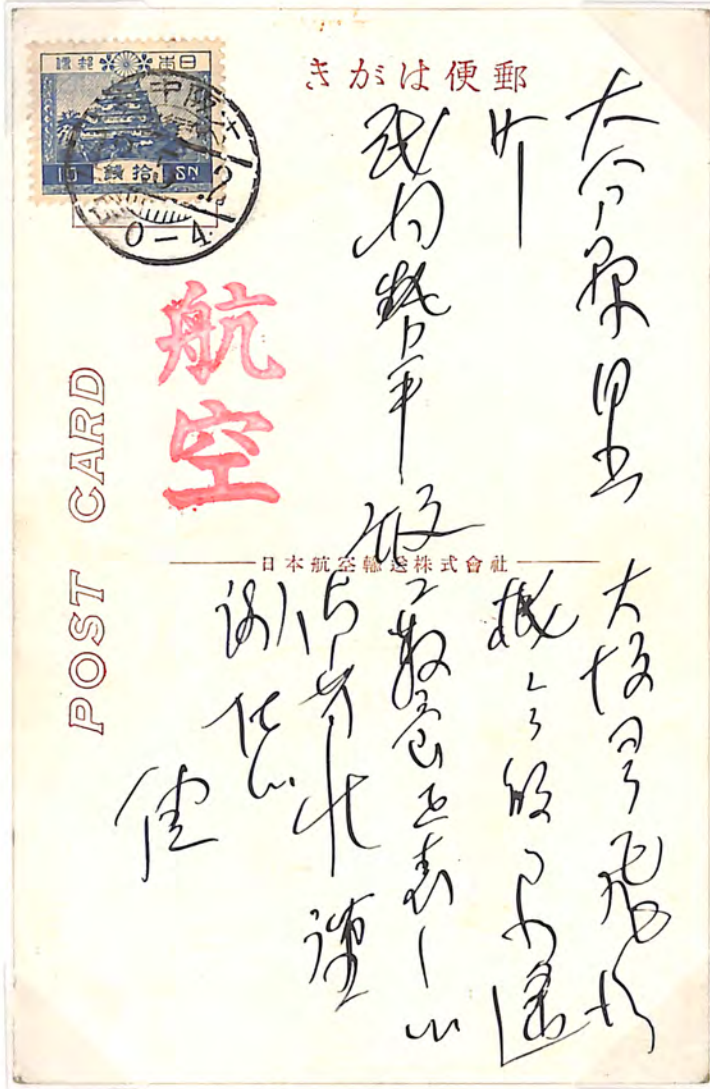


明治神宮 10年 3銭貼(一般書状料金適用)
東京中央 8.7.14 ⇒ 函館 8.7.14



桶公濁点なし1½銭はがき
(一般はがき料金適用)
旭川 7.8.18 ⇒ 東京中央 7.8.18

「伸びゆく航空路」はがき



風景「名古屋城」10銭貼
 日本航空輸送株式会社私製はがき
 (内地区内便はがき 9½銭)
 大阪中央/飛行場 12.5.2 ⇒ 大分宛